

土砂災害に備えよう！！

●大分の土砂災害を踏まえて・・・

平成30年4月11日の午前3時50分ごろ、大分県の中津市において、大規模な土砂崩れが発生したところです。

今回の災害は、ほとんど雨が降っていない中での土砂崩れであり、予測は難しい状況でした。

このような崩壊に対しては、土砂災害警戒区域等をもとに自宅の危険性を把握し、転石、落石、地鳴り、湧水の増加など前兆現象に注意を払う必要があります。

改めて防災について考え、家族で確認してみましょう。

土砂災害警戒区域等を確認しましょう

本市では、土砂災害が発生する恐れのある地域や避難場所などの情報を掲載した「土砂災害ハザードマップ」を作成しています。

河川課(市役所8階)や各地区市民センターで配布しているほか、市ホームページからも閲覧できます。自分が住んでいる地域のどの場所で土砂災害が発生しやすいのかを把握し、避難場所がどこになっているのか確認しましょう。



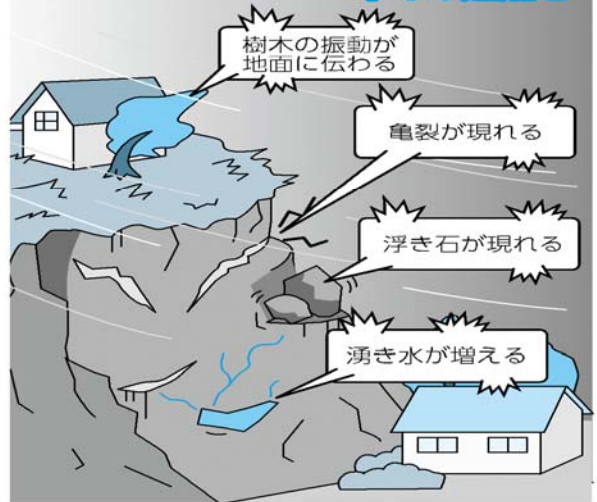
土砂災害警戒区域	土砂災害が発生した場合、住民の生命・身体に危害が生じる恐れがある区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。
土砂災害特別警戒区域	土砂災害が発生した場合に、建築物に破損が生じ住民の生命・身体に著しい危害が生じる恐れがある区域で、住宅分譲や福祉施設などの開発に対する許可制、建築物の構造規制などが行われます。

土砂災害の前兆に注意しましょう

避難情報が出なくても、危険を感じたら周りの人に知らせて自主的に避難しましょう。

⚠ 土砂災害の危険信号 ⚠

土砂災害の前触れを見たら、早めの避難を



土砂災害の種類

<p>急傾斜地の崩壊</p> <p>集中豪雨や地震により、急勾配の土地が崩壊する現象</p>	<p>土石流</p> <p>山腹が崩壊して生じた土砂が、渓流の水と一体となって流下する現象</p>	<p>地すべり</p> <p>土地の一部が地下水などの影響により滑ったり、移動したりする現象</p>
---	--	---